

平成 30 年度 環境に係る情報協議会 議事概要

委員の主な意見

○斜里飽寒別地区（斜里町）

- ・新設排水路と防風林の交差部でも調査を行うこと。

○篠津運河中流地区（江別市、当別町、新篠津村）

- ・揚水機場の整備に当たっては、周辺の景観との調和に十分配慮していただきたい。

○神竜二期地区（深川市、旭川市、秩父別町）

- ・魚類及び底生動物調査について、改修区間の最下流部ではなく、支流の幹線排水路との合流部付近で行なうこと。

○美河地区（新ひだか町）

- ・ダム及び頭首工周辺には豊かな自然環境があるため、施工時には留意願いたい。

○十勝川左岸二期地区（芽室町、清水町、音更町、新得町）

- ・排水路周辺での植物調査は、森林が隣接する区域において実施すること。

○大原二期（洞爺湖町、豊浦町）

- ・取水施設から流入した底生魚類が調整池に生息していれば、流入を防止する対策が必要となる。

○鳥沼宇文地区（富良野市、中富良野町）

- ・施工内容から判断すると、事業実施が環境に与える影響は軽微であると考えられるが、多くの観光客が訪れるなど風光明媚で豊かな自然環境に恵まれた地域であるので、事業実施に際しては、十分に環境に配慮願いたい。

○北見二期（北見市）

- ・在来種により植生の回復を図る途上で特定外来植物が優勢となる可能性があるため、数年間はモニタリングを継続し、必要に応じて抜き取りを行なう等の対策を図られたい。

○岩見沢北村（岩見沢市）

- ・調査結果から、多くの希少動植物が生息・生育する環境であることが分かる。地域住民がそうした環境に触れる機会が増えることを期待。